

ITER理事会等の結果概要

平成13年7月24日
文部科学省研究開発局

1. ITER理事会

(1) 日程 平成13年7月18日(水)～19日(木)

(2) 場所 オーストリア国ウィーン IAEA本部

(3) 結果概要

- (i) ITER EDA(工学設計活動)の最終報告書が了承され、9年間に亘るEDAが成功裏に終了した。
- (ii) 所長からITER最終設計報告書が提出され、それを承認した。
- (iii) MAC(運営諮問委員会)の報告書が報告され、EDAのこれまでの運営(共通基金の管理、作業計画の進捗など)及び今後の残務の管理方法(共通基金の清算、施設設備の管理、進行中のプログラムの報告など)について了承された。
- (iv) ITER理事会閉会式が行われ、IAEA事務総長、ITER理事会議長、ITER所長及び日本国ウィーン代表部大使がEDAの達成を称えるスピーチを行った。

2. ITER計画の今後について

EU、ロシア、我が国にカナダを加えた4極による非公式な会合が開催され、各国の状況、今後の検討の進め方などについて議論が行われた。本年10月に政府間協議を始めることを目指すこととなった。(暫定的な日程案としては10月4～5日、トロント)

3. その他

EU側から、カダラッシュサイトの技術的評価が進展していること、及び年内のEU閣僚理事会が10月に開催(12月にも再度予定されている)され、その了承を得てITER誘致のサイト提案がなされるとの示唆があった。

ITER理事会の出席者

日本	素川富司 道上尚史 中西 章 竹田健児 乾 香織 鈴木亨一 吉川允二 岸本 浩 松田慎三郎 常松俊秀 奥村義和	文部科学省官房審議官 外務省国際科学協力室長 文部科学省原子力課長 内閣府参事官補佐 外務省条約局国際協定課課長補佐 外務省国際科学協力室 原研顧問 原研理事 原研那珂研究所長 原研ITER開発室長 原研ITER業務推進室次長
欧州	フィンチ(Finzi) レジェー(Rager) ドルー(Drew) ラックナー(Lackner) キャンベル(Campbell) バーナード(Barnard) スチュワート(Stewart) スリマ(Sulima) ヘミングズ(Hemmings) ポッター (Potter)	欧州委員会研究総局上級顧問 欧州委員会研究総局核融合課長 欧州委員会研究総局 EFDA、欧州ホームチームリーダー カナダ天然資源省エネルギー政策部課長 ITER カナダ総裁 ITER カナダ部長 ITER カナダ顧問 ITER カナダ オンタリオ州政府
ロシア連邦	ベリホフ(Velikhov) コルツアービン(Korzhavin) スミルノフ(Smirnov) シェベレフ(Cheverev) ゴルブチコフ(Golubchikov) シェルノフ(Chernov) フィラトフ(Filatov)	クルチャトフ研究所総裁 原子力省原子力科学技術本部次長 クルチャトフ研究所核融合部長 原子力省 原子力省核融合課長 原子力省 エフレモフ研究所副所長
ITER	エマール(Aymar)	ITER 所長
JCT	下村安夫 バラバスキー(Barabaschi)	ITER 副所長 ITER 所長室付
IC	ブラセンコフ(Vlasenkov)	ITER 理事会秘書
MAC	三浦幸俊	原研炉心プラズマ第2実験室長
IAEA	スード(Sood) ドーラン(Dolan)	IAEA 物理科学科学本部核科学応用部長 IAEA 物理化学科学本部課長
式典参加者	エルパラダイ ブルカート クネッペル 阿部 クベック ゴールドマン	IAEA 事務総長 IAEA 事務次長 EU IAEA 代表部 日本国ウィーン代表部大使 ロシア IAEA 代表部副大臣 米国 IAEA 代表部アタッシェ